1-3 植物

1-3-1 種子植物及びシダ植物

現地調査計画

調査の目的

対象事業実施区域及びその周辺に生育する種子植物及びシダ植物の生息状況を把握するため調査を実施しました。

調査は、対象事業実施区域及びその周辺に生育する陸上植物の状況を把握することを目的として行いました。

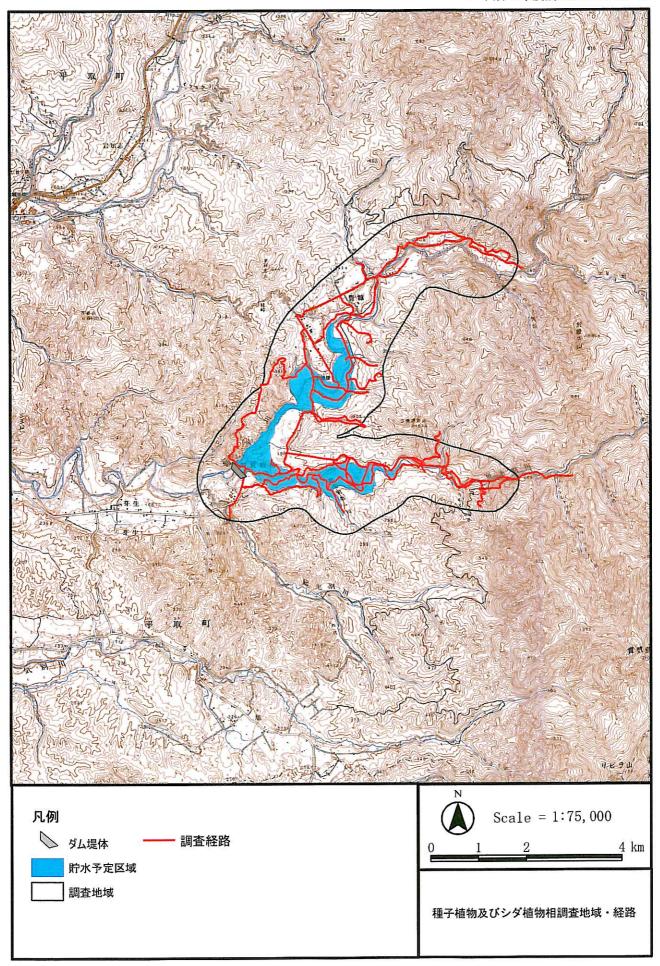
ここでは、平成16年度に実施した調査のうち、9月までの調査結果を報告します。

調査の方法

調査項目		調査方法				
植物相	踏査	調査範囲内を任意に踏査し、出現したすべての種子植物及びシダ				
		植物を記録した。				

調査日程

調査項目	調査時期				
植物相	平成 16 年 4 月 20 日 ~ 22 日				
	平成 16 年 5 月 24 日 ~ 28 日				
	平成 16 年 6 月 14 日 ~ 18 日、6 月 21 日 ~ 25 日				
	平成 16 年 7 月 5 日 ~ 9 日、7 月 12 日 ~ 15 日				
	平成 16 年 9 月 13 日 ~ 16 日				



平成 16 年度調査結果

植物相調査

調査の結果、下表に示す 100 科 649 種の植物が確認されました。

		科数	種数		
シダ植物		12	54		
種子植物	裸子植物		2	8	
	被子植物	双子葉類	離弁花類	52	277
			合弁花類	21	142
		単子葉類	単子葉類		168
		100	649		

重要な種調査

重要な種として、下表に示す19科28種の重要な種が確認されました。

11/47	任存	文化財 保護法	種の 保存法	環境省	北海道	確認状況
科名	種名			RDB	RDB	
トクサ	ヒメドクサ			IB類	危急	調査地域の5地点で確認された。
タデ	ノダイオウ			類		調査地域の2地点で確認された。
ナデシコ	タチハコベ			類		調査地域の2地点で確認された。
	クシロワチガイソウ			類	危急	調査地域の3地点で確認された。
キンポウゲ	フクジュソウ			類	危急	調査地域の63地点で確認された。
	チャボカラマツ			類		調査地域の2地点で確認された。
シラネアオイ	シラネアオイ				危急	調査地域の 11 地点で確認された。
ウマノスズクサ	オクエゾサイシン				希少	調査地域の32地点で確認された。
ボタン	ヤマシャクヤク			類	希少	調査地域の1地点で確認された。
	ベニバナヤマシャクヤク			IB類	危惧	調査地域の2地点で確認された。
ユキノシタ	ヤマネコノメソウ				希少	調査地域の5地点で確認された。
	トカチスグリ			IB類		調査地域の1地点で確認された。
バラ	エゾトウウチソウ			IA類	希少	調査地域の3地点で確認された。
	ホザキシモツケ			類		調査地域の6地点で確認された。
カエデ	クロビイタヤ			IB類		調査地域の 73 地点で確認された。
ツツジ	エゾムラサキツツジ			類		調査地域の2地点で確認された。
サクラソウ	オオサクラソウ				希少	調査地域の24地点で確認された。
	ソラチコザクラ			類	危急	調査地域の2地点で確認された。
リンドウ	ホソバツルリンドウ			IB類		調査地域の5地点で確認された。
ハナシノブ	エゾハナシノブ			類	希少	調査地域の2地点で確認された。
ヒルムシロ	イトモ			類		調査地域の1地点で確認された。
ユリ	カタクリ				留意	調査地域の23地点で確認された。
ミクリ	タマミクリ			類		調査地域の1地点で確認された。
カヤツリグサ	ウスイロスゲ			類		調査地域の24地点で確認された。
	イトヒキスゲ			IB類		調査地域の3地点で確認された。
	オオハリスゲ			類		調査地域の5地点で確認された。
ラン	サカネラン			IB類		調査地域の1地点で確認された。
	ヒロハトンボソウ			IB類		調査地域の4地点で確認された。
19科	28 種	-	-	23 種	13 種	28 種

表中の重要な種の略号

環境省 RDB

IA類:絶滅危惧 IA類(絶滅の危機に瀕している種。ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種) IB類:絶滅危惧 IB類(IA類ほどではないが、近い将来における絶滅の危機性が高い種) II類:絶滅危惧 II類(絶滅の危険が増大している種)

北海道 RDB

危惧:絶滅危惧種(絶滅の危機に瀕している種または亜種) 危急: 絶滅危急種(絶滅の危機が増大している種または亜種)

希少:希少種(存続基盤が脆弱な種または亜種) 留意:留意種(保護に留意すべき種または亜種)